

# 美術は語る 木村泰司の西洋美術史

講師 西洋美術史家 木村 泰司

美術鑑賞をより楽しむために、まずは個人の主観を省き、自分の好き・嫌いで鑑賞することを止めてみましょう。何が美しいのかを学ぶことが出来るのが美術史であり、そしてそれが美術史の楽しさでもあります。それぞれの時代のエッセンスを吸収し、造形化したものが美術です。美術史を通じて美の規範を学び、それぞれの時代背景を知ることによって、建築、絵画、そして彫刻は、様々なことを私たちに語り掛けてくれるようになるのです。(講師記)



©高木昭仁

※各回テーマは裏面をご覧ください。(都合により変更する場合があります。ご了承ください。)

2017年4月開講。おおよそ2年半をかけて進める予定です。

お申し込みは1期(3ヵ月)ごとに承ります。途中受講も可能です。

■日 時 2018年4月21日、5月19日、6月16日

第3土曜 15:30~17:00

■受講料 4~6月(3回) 9,720円

入会が必要です。(入会金は税別5,000円。70歳以上は無料、証明書が必要です)

■場所 ルミネ横浜8階(横浜駅東口)

〈講師紹介〉きむら・たいじ 1966年生まれ。カリフォルニア大学バークレー校で美術史学士号を取得後、ロンドンのサザビーズの美術教養講座にてWORKS OF ART修了。ロンドンでは、歴史的なアート、インテリア、食器等本物に触れながら学ぶ。知識だけでなく、エスプリを大切に、全国各地での講演会、セミナー、イベントは新しい美術史界のエンターテイナーとして評判をよんでいる。

著書に『名画の言い分』『巨匠たちの迷宮』『印象派という革命』(以上集英社)、『謎解き西洋絵画』(洋泉社)、『美女たちの西洋美術史』(光文社新書)、『名画は嘘をつく』『名画は嘘をつく2』(ビジュアルだいわ文庫)ほか、エッセーの執筆などで活躍中。

※受講者が一定数に達しない場合、やむを得ず講座を中止にする場合がございます。

※個人情報、受講連絡や各種お知らせ、講座企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター | 横浜  
朝日JTB・交流文化塾

お申し込み  
お問い合わせ

045-453-1122

〒220-0011 横浜市西区高島2-16-1 ルミネ横浜8階  
<http://www.asahiculture.jp/yokohama>

## 【各期のテーマ】

**第1期** (2017年4月—6月 終了しました) (2017年7月—9月 終了しました)

1. ギリシャ美術と古典主義
2. エトルリア美術とローマ美術
3. 初期キリスト教美術とロマネスク美術
4. ゴシック美術と国際ゴシック様式
5. 初期ネーデルラント絵画 (前編)
6. 初期ネーデルラント絵画 (後編)

**第2期** (2017年10月—12月 終了しました) (2018年1—3月)

7. 北方ルネサンスと  
フォンテーヌブロー派 (前編)
8. 北方ルネサンスと  
フォンテーヌブロー派 (後編)
9. イタリア初期ルネサンス美術 (前編)
10. イタリア初期ルネサンス美術 (後編)
11. イタリア盛期ルネサンス美術
12. ヴェネチア派とマニエリスム

**第3期** (2018年4—6月)

(2018年7—9月)

13. イタリア・バロック美術 (前編)
14. イタリア・バロック美術 (後編)
15. スペイン・バロック美術
16. フランドル・バロック美術
17. 17世紀オランダ絵画の黄金時代 (前編)
18. 17世紀オランダ絵画の黄金時代 (後編)

**第4期** (2018年10—12月)

(2019年1—3月)

19. 17世紀フランス古典主義・前編
20. 17世紀フランス古典主義・後編
21. 18世紀フランス・ロココ美術
22. 永遠のヴェルサイユ：ルイ14世時代
23. 永遠のヴェルサイユ：ルイ15世時代
24. 永遠のヴェルサイユ：ルイ16世時代

**第5期** (2019年4—6月)

(2019年7—9月)

25. 18世紀ヨーロッパ美術の行方  
(18世紀ヴェネチア派、ゴヤ、新古典主義)
26. 19世紀フランス絵画  
(新古典主義とロマン主義)
27. 19世紀フランス絵画  
(バルビゾン派と近代絵画)
28. 印象派と後期印象派
29. 18世紀イギリス美術史  
(スチュワート朝からジョージ王朝へ)
30. 19世紀イギリス美術史  
(ヴィクトリア朝からエドワード朝へ)

\*テーマは都合により変更する場合があります。ご了承ください。